

各 位

会 社 名 コムシード株式会社
 代 表 者 名 代表取締役社長 CEO 塚原 謙次
 コード番号 3739・名証セントレックス
 問 合 せ 先 経営管理部長 大久保 泰夫
 (TEL. 03-5289-3111)

2021年3月期通期業績と前期実績との差異に関するお知らせ ならびに特別損失の計上及び繰延税金資産の取崩に関するお知らせ

2021年3月期(2020年4月1日～2021年3月31日)の通期業績について、業績予想を開示しておりませんでした。前期実績との差異が生じたので下記の通りお知らせいたします。
 また、当第4四半期末において特別損失の計上及び繰延税金資産の取崩をいたしましたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 2021年3月期の通期業績と前期実績との差異

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円
前期業績 (A)	1,171	19	17	△54	△4.77
2021年3月期実績 (B)	1,430	△159	△169	△414	△34.63
増減額 (B-A)	259	△179	△187	△359	
増減率(%)	22.1%	—	—	—	

2. 差異が生じた理由

2021年3月期通期業績は、上記のとおりであります。

売上高につきましては、ソーシャルゲームが順調に推移したことで増収となりました。一方、各段階利益において利益を確保するには至りませんでした。これは営業損益において新規事業の広告宣伝費を投入したものの回収には至らず営業損失を計上したこと、事業用固定資産の減損損失と関係会社株式評価損の計上や繰延税金資産の全額取崩が発生したことが要因であり、前期実績との大幅な差異が生じる結果となりました。

3. 特別損失の内容

(1) 減損損失

当社は、当第4四半期末において、サービスの一部タイトルで当初計画していた収益性との乖離が発生した事業用資産及びソフトウェア仮勘定に計上されている開発中のソフトウェア資産について、将来の収益見込み等を勘案し回収可能性を検討した結果、固定資産の減損に係る会計基準等に基づき減損処理を行い、新たに減損損失79百万円を特別損失に計上いたしました。

(2) 関係会社株式評価損

当社は、当第4四半期末において保有する関連会社である株式会社モビディックの株式について、当初計画していた収益性との乖離が発生したため、金融商品に関する会計基準等に基づき減損処理を行い、関係会社株式評価損62百万円を特別損失に計上いたしました。

4. 繰延税金資産の取崩

当社は、当第4四半期末において当期業績を踏まえ、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、繰延税金資産を全額取崩し、法人税等調整額 21 百万円を計上いたします。

5. 今後の見通し

本件は、本日公表の「2021 年 3 月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」に反映済みです。

以上